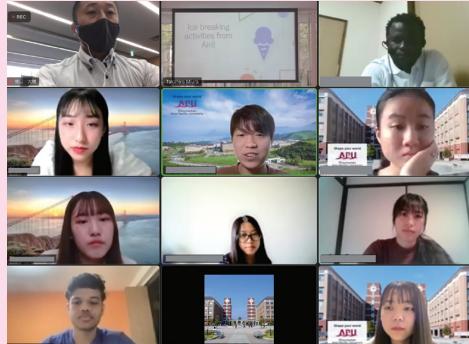
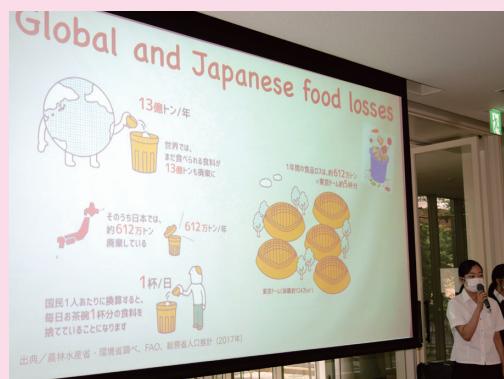


高校1年生全員で国際交流! グローバル・キャンパス

9月15日(水)に、本校の恒例行事「グローバル・キャンパス」を開催しました。今年度は「食文化の理解」と「フードロス」をテーマに、立命館アジア太平洋大学(APU)の国際学生と英語でコミュニケーションを取りながら、課題についての理解を深めました。今回も昨年度に続き、オンラインでの実施となりました。

午前の部では、GIクラスの生徒全員が、食料廃棄物の削減という課題について、英語によるプレゼンテーションとディスカッションを行いました。午後の部では、高校1年生の全生徒が参加し、学生起業家の講演や、国際学生によるプレゼンテーションを聴きました。英会話力やコミュニケーションスキルを高めること、異文化多様性を理解すること、「フードロス」についての認識を深め今の自分にできることを自主的に実践していく重要性などを学ぶことができました。



社会で活躍する起業家たちから学ぶ GIスキルアップセミナー

今年度初めて、2年GIクラスのイノベーター育成のために、起業家精神を学ぶスキルアップセミナーを行いました。第1回は6月5日(土)にスタートアップ企業への投資や支援を行うSGインキュベート株式会社代表取締役社長の相川洋様、第2回は6月10日(木)にニオイに関してより良い社会の実現を目指す五感応用工学研究所代表の松岡真輝様、第3回は7月1日(木)に福岡市内でもよく見かける赤い自転車でおなじみの「Chari chari」を運営するneuet株式会社代表取締役社長の家本賢太郎様、第4回は7月29日(木)にブータン国王妃が使用したICTで遠隔での妊婦検診装置の開発・販売を行うメロディ・インターナショナル株式会社CEOの尾形優子様をお招きして、講話とディスカッションを実施しました。



▲相川洋様

▲家本賢太郎様

▲松岡真輝様

▲尾形優子様

ますます充実したGI探究

昨年度に引き続き、GIクラス1年では「食」の4分野について学ぶことを中心にし探究活動を行っています。さらに今年度はオンラインで台湾の中學・高校、韓国の中等教育機関と交流しました。英語による自己紹介を含めたプレゼンテーションでしたが、生徒たちは積極的に活動していました。食文化だけではなく、様々な文化の違いに触れることができる貴重な時間となりました。



現地で学ぶGI探究

GIクラスの2年生は、8月2日(月)に株式会社博多丸との産学連携の一環として、糸島市へフィールドワークに行きました。事前に諫元このかさん(志摩中学校出身)を中心に糸島市の概要や抱える課題などの情報共有を行っていましたが、実際に放棄された田畠の問題などに触れ、抱える課題の重さを実感することができました。



SDGsについて考えよう オンライン修学旅行in韓国

7月28日(水)、8月11日(水)に実施された深発見・韓国オンライン修学旅行(主催:韓国観光公社)にGIクラス1年の希望者20名が参加しました。韓国ドラマのロケ地について学んだり、伝統工芸体験をしたりすることによって、文化だけでなく、都市再生の視点からもSDGsを学ぶことができました。



本校独自のプログラム! 夏期海外研修業者合同説明会

6月18日(金)に夏期海外研修業者合同説明会を実施しました。これは、GIクラスの生徒だけでなく、本校すべての生徒たちにも海外への視野を広げ、コミュニケーション力や英会話力を向上させる場を提供するための初めての試みでした。4つの旅行会社から英語学習、SDGs、異文化理解、リーダーシップなど、どの力をつけるかという目的によって、様々な企画が提案されました。



国境を越えてともに学ぶ 連携校とのオンライン合同授業

6月22日(火)に連携校であるウズベキスタンのライシーアム高校と合同で「いりこの解剖」の実験実習を行いました。ウズベキスタンからは生徒20名と教師6名、本校からは生徒9名と教師4名が参加しました。両校の生徒から多くの質問が出され、生物学や日本への興味・関心の深さを実感しました。



トビタテ! 留学JAPANに採用

高校2年1組次郎丸朱音さん(前原中学校出身)が、トビタテ!留学JAPAN日本代表プログラム【高校生コース】第7期生に採用されました。建築を学ぶため、2週間オーストラリアに留学することを希望しています。「様々なアクティビティに積極的に参加したいです!」と抱負を語ってくれました。



国内で留学体験! English Camp in福岡

7月24日(土)~26日(月)に海の中道青年の家、8月13日(金)~15日(日)にグローバルアリーナで国内English Campを行いました。すべて英語で活動し、英語の運用能力を高める4技能統合型のプログラムです。参加生徒からは「学校で学んだことを活かせてよかったですけれど、もっと英語を勉強したいと思うようになりました」という感想を聞くことができました。海外への渡航がまだまだ困難な状況の中、国内でも充実した体験をすることができました。



留学支援金制度がスタート

GIクラスでは1年次の3学期にカナダへの留学プログラムが計画されています。本年度から留学支援金制度が始まり、1期生として3名の生徒が採用されました。